

領 収 書

令和 6 年 (2月11) 日

蘆原 政夫 議員

金額
(消費税込)

1,512円

令和6年度佐野市議会報告会費用分担金として、上記の金額を領収しました。
(令和6年11月23日開催)

佐野市議会報告会運営委員会委員長 慶 野 常 夫

領 収 証

No

市議会議員

6 年 12 月 26 日

はぎわら政夫 殿

金 額

百万

¥ 4 9 5 0 0

円

収 入
印 紙

現 金	レ
小切手	
約 手	

但し議会だより代
上記の金額正に領収いたしました

T8060001020579

総 合 印 刷

林 印刷株式会社

栃木県佐野市小中町1066

TEL 0283-22-0884

FAX 0283-21-0884

第4号

2025年1月発行



はぎわら政夫 議会だより

発行者 荻原 政夫
佐野市小中町978
TEL・FAX 0283-23-6814
携帯電話 090-3688-2791

本議会だよりをご覧になっておられる市民の皆様、新年あけましておめでとうございます。皆様にはご壮健にて（希望に満ちた）新春をお迎えのこととご推察申し上げます。

議員活動も皆様方のご指導をいただきながら4年目を迎えました。今年度も幾つかの一般質問をさせていただきましたが、その一部を議会だより第4号としてお届けいたします。どうぞご覧いただきますようよろしくお願い致します。

今年も皆様方にとって良い年でありますようお祈り申し上げます。

一般質問概要(令和6年6月・9月定例会(要旨))

 主な質問と答弁は次の通りです

* 6月議会

【質問】 子どもの遊び場について

児童厚生施設の遊具の現状及び安全確保の取組についてお伺いします。

【答弁】 子ども福祉部長

本市の児童厚生施設としましては、こどもの国と4か所の児童館がございます。遊具の現状でございますが、こどもの国には、屋内にチューブスライダーや知育遊具、アストロドームなど13基を設置し、屋外にアスレチックジム、滑り台、ブランコ2基から成る複合遊具や滑り台、スプリング遊具など11基がございます。4か所の児童館につきましては、滑り台、バスケットゴール、築山、鉄棒などがございます。

安全確保の取組でございますが、いずれの児童厚生施設におきましても、職員や児童厚生員が開館前に毎日点検を行っております。その際、軽微な不具合は職員が修繕し、対応できないものは専門業者に依頼し、修繕を行っております。また、こどもの国は月1回、児童館は年1回、専門業者により定期点検を実施しております。さらに、遊具を子供たちが利用する際は、安全な利用ができるよう、児童厚生員が常時見守っており、安全確保に努めております。

【質問】 通学路等における交通安全対策の取り組みについて

佐野市通学路安全対策協議会での取り組みと、策定された通学路安全対策プログラムに基づく通学路点検結果をどのようにとらえているかお伺いします。

【答弁】 教育部長

各学校から寄せられた対策要望箇所について、安全対策部会で合同点検を実施し、対策案を検討いたします。その後、安全対策委員会で対策メニューの確認をし、協議会で対策の方向性を決定し進め、毎年このようなことで実施しております。対策の要望には、時間の経過とともに更新が必要となる横断歩道や路面標示などのようなものもあり、交通を取り巻く環境が変わることにより新たな危険箇所としてあげられるものもありますので、今後も定期的な点検及び安全対策を継続して実施していきたいと考えております。

【質問】 耕作放棄地について

本市での耕作放棄地の対策についてお伺いします。

【答弁】 農業委員会事務局長

先発の議員にもお答えいたしました。対策といたしましては、農業委員や農地利用最適化推進委員の方々に、担い手への貸付けの誘導及び除草の指導を行っていただいているほか、遠方の方へは除草等の適正管理のお願いを通知いたしております。また、農政課では、耕作放棄地の発生抑制や減少を目的とした業務を公益財団法人佐野市農業公社へ委託しております。委託業務の内容につきましては、農業経営基盤強化促進法に基づき、貸借した農地を対象に、農地パトロールや耕作を放棄している担い手への指導などがございます。

【質問】 佐野市在住の外国人について

日本人と外国人の方とのコミュニケーションの場所づくりの支援や普及はどれくらいされているのかお伺いします。

【答弁】 総合政策部長

日本人と外国人の方のコミュニケーションの場所づくりといたしましては、佐野市国際交流協会で国際交流ハイキング、ニューイヤーパーティー、国際交流フェスティバルなどの交流の場を設けているところでございます。令和5年度は、国際交流ハイキングを9月10日に群馬県沼田市の吹割の滝で実施いたしました。日本人と外国人の方を合わせて40の方が参加いたしました。また、ニューイヤーパーティーを1月21日に市役所市民活動スペースで行い、日本人と外国人の方を合わせて152の方が参加いたしました。

【質問】 「こどもまんなか社会」実現に向けての佐野市の取組について

子どもの意見を取り入れたまちづくりについて、本市ではどのように考えているかお伺いします。

【答弁】 市長

佐野市こども計画の策定に当たり、本年6月から7月にかけての小中学生を対象に、ふだんの家での過ごし方や学校生活、将来の夢、佐野市をよりよいまちにするために望むことなど全17問の設問によりアンケート調査を実施したところであります。結果は、現在集計中ですが、この調査から読み取れる子供たちへの思い、アイデアなどを佐野市こども計画に反映していきたいと考えております。

また、今後子供たちが自分たちの思いやアイデアを自由に発言できる機会を定期的に設けることにより、子供たちならではの視点を本市のまちづくりに反映していきたいとも考えております。また、議員から説明がありましたとおり、こども大綱が示す全ての子ども・若者が、身体的、精神的、社会的に将来にわたって幸せな生活を送ることができるこどもまんなか社会の実現を目指してまいります。

こんな相談があり、地域の方々と共に要望書を提出しました。



交通安全のための看板、側溝の整備、など行っていただきました。
市政へのご意見・要望・相談事がございましたらお聞かせください。